

ひょうご工業教育フェア・高校生ロボット競技大会

令和5年11月18日

11月18日（土）に加古川市で上記の催しが行われ、本校からも、ものづくり機械科と電気情報科の生徒が参加しました。

工業系の高校やそこで学ぶ高校生の活動を広く知っていただくための催しで、本校の2学科の特色を記したパネルも様々な方が足を止め見てくださいました。

また、ロボット競技大会には、3台のロボットと9人の生徒が出場しました。

どの学校も知恵を結集して作ったロボットを持ち寄って競技大会に臨んでいました。力が入りすぎて苦戦している学校も多かったようですが、会場は熱気を帯び大盛り上がりでした。

開会式で代表校長が挨拶で「自分たちは工業を学んでいるからこんなことができるんだという誇りをもってほしい。」「皆さんが作り出したものは、ものというより作品とも言える。愛おしさをもって作品を作り、扱ってもらいたい。」と述べました。

本校のロボットは、どのマシンも愛おしく、力の限り奮闘してくれましたね。

参加した生徒の皆さんお疲れさまでした。そして、これからも工業を学ぶ者としての誇りをもって日々腕を磨き、心を磨いていきましょう。

